

第2回 町田市廃棄物最終処分場閉鎖等検討委員会

説明資料

【目次】

1.本年度の調査内容(案)	1
(1)調査内容一覧表	1
(2)調査位置図(全調査)	2
(3)地下水調査の位置図.....	3
(4)調査スケジュール.....	5

平成19年8月9日(木) 19:00~21:00

町田リサイクル文化センター

1. 本年度の調査内容(案)

(1) 調査内容一覧表

調査時期： 夏季調査として先行着手する内容（8月14日～15日に現地作業を実施予定）

※ 機器の準備期間が必要なため9月上旬に現地作業を実施予定、また、雨水調整池周辺の表流水の採水は雨天時に別途実施予定

追加調査として実施する内容（9月上旬からボーリング・採水等は10月上旬～中旬を予定）

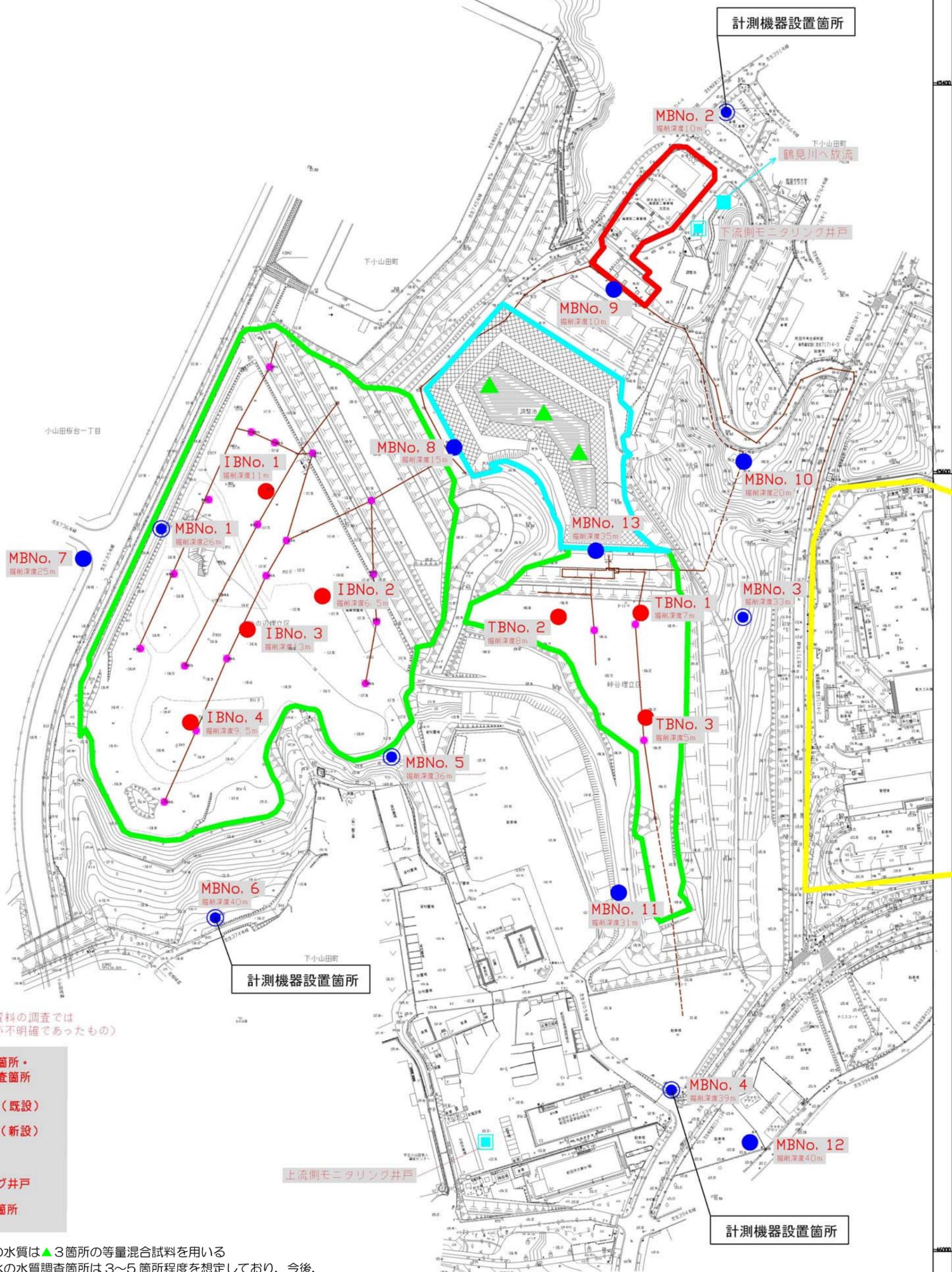
調査項目	調査位置	調査内容	主な変更内容・理由等	
埋立地内での調査	① 埋立廃棄物調査		▶ 埋立物の基礎データの採取、また、埋立物と浸出水・ガスとの相関について把握できたため実施せず	
	② 浸出水原水調査	・埋立地内 7 箇所；● （池の辺 4 箇所：IB No.1～IB No.4） （峠谷 3 箇所：TB No.1～TB No.3）	水質分析 ※ 各箇所にて試料を採取し、計 20 項目について分析 （pH、BOD、COD、SS、T-N、T-P、TOC、Cl、EC、ORP、Cr ⁶⁺ 、T-Hg、Cd、Pb、As、Cu、Zn、水温、外観、透視度）	▶ 採水箇所の増加を目的に、多雨期に継続調査を実施 ▶ 特に問題が見られなかった水質分析項目は削減
	③ 埋立ガス性状調査	・埋立地内 7 箇所；● （池の辺 4 箇所：IB No.1～IB No.4） （峠谷 3 箇所：TB No.1～TB No.3）	ガス分析 ※ 各箇所にて試料を採取し、計 10 項目について分析 （CH ₄ 、N ₂ 、O ₂ 、CO ₂ 、H ₂ S、Hg、温度、C ₆ H ₆ 、CH ₂ Cl ₂ ）	▶ 季節変動を把握するため、夏季に調査を実施
埋立地外での調査	① 地下水調査	・埋立地外 6 箇所；◎ （既設 6 箇所：MB No.1～MB No.6）	水質分析 ※ 6 箇所にて試料を採取し、計 14 項目について分析 （pH、BOD、COD、SS、Cl、EC、CN、Cr ⁶⁺ 、T-Hg、Cd、Pb、As、R-Hg、DXNs）（鉛は 2 検体（ろ過の有無）を分析） ※ 3 箇所にて連続測定（水位、水素イオン濃度、電気伝導率）	▶ 特に問題が見られなかった水質分析項目は削減 ▶ 浮遊物質分への吸着の疑いがある鉛は、異なる方法にて分析 ▶ 地下水位の変動、水質の変動を把握するため連続測定を実施
		・埋立地外 7 箇所；● （新設 7 箇所：MB No.7～MB No.13）	地質調査 （現場透水試験、粒度試験、調査孔の設置、等） ※ 新設 6 箇所での総掘削延長は 150 m 水質分析 ※ 7 箇所にて試料を採取し、計 14 項目について分析	▶ MB No.1 及び No.4 の周辺、下流側等にモニタリング箇所を追加し、地質・地下水の流れ・水質等を調査することで、周辺環境への影響調査を充実
	② 河川水質調査	・埋立地外 1 箇所；■ （放流路）	水質分析 ※ 定点における 5 ヶ月間程度の連続測定（8月～12月） （水素イオン濃度、電気伝導率、流量）	▶ 多雨期における変動を把握するため実施
	③ 底質・水質調査	・埋立地外 6～8 検体；▲ （底質：雨水調整池底泥 1 検体（3 箇所等量混合）） （水質：雨水調整池水 2 検体（3 箇所等量混合×2 深度）） （水質：雨水調整池周辺の表流水等 3～5 検体程度）	底質分析 ※ 有機物類、重金属類（Pb、Cd、As、T-Hg）のみ分析 水質分析 ※ 各箇所にて試料を採取し、計 7 項目について分析 （pH、BOD、T-N、Cl、Cr ⁶⁺ 、Pb、EC）	▶ 特に問題が見られなかった分析項目は削減 ▶ 池水の安全をより確認するため、深度方向に箇所数を増加 ▶ 池水への影響を評価するため、周辺表流水等の調査を追加
④ 臭気調査			▶ 昨年度調査にて特に問題がないことを把握できたため実施せず	
その他調査	① 試掘調査			▶ 昨年度調査にて覆土の施工状況の把握、埋立物の目視調査といった当初の目的を達成しているため実施せず
	② 地中温度調査	・埋立地内外 21 箇所 （下流側ヒコウ井戸、MB No.1～MB No.13、IB No.1～IB No.4、TB No.1～TB No.3）	地中温度測定 ※ 各調査孔を用い、1 m 深度毎に温度を測定	▶ 新規掘削孔・採水箇所を含め、季節変動の把握も目的に、継続的に調査を実施
	③ イオンバランス調査	・埋立地内外 28～30 箇所 （上流側・下流側ヒコウ井戸、雨水調整池水、表流水 3～5 箇所、放流路、MB No.1～MB No.13、IB No.1～IB No.4、TB No.1～TB No.3）	水質分析 ※ 陸水の主要イオン 7 項目を分析し、成分比率を比較	▶ 新規掘削孔・採水箇所を含め、周辺環境への影響の有無について、継続的に調査を実施
	④ MB No.1 掘削物調査			▶ 昨年度調査にて調査完了

注：赤字：平成 18 年度調査に比べて、調査箇所・項目等を増加させたもの、青字：平成 18 年度に比べて、調査箇所・項目等を減少させたもの

注：● ◎ ● ■ ▲ は、次ページにおける各調査の実施箇所を示す

(2) 調査位置図(全調査)

(縮尺 1 : 2000)



- ガス抜き管
- 汚水人孔
- 污水管渠
- - - 污水管渠(既存資料の調査では配管が不明確であったもの)
- 浸出水原水調査箇所・埋立ガス性状調査箇所
- 地下水調査箇所(既設)
- 地下水調査箇所(新設)
- 河川水調査箇所
- 既設モニタリング井戸
- ▲ 底質・水質調査箇所

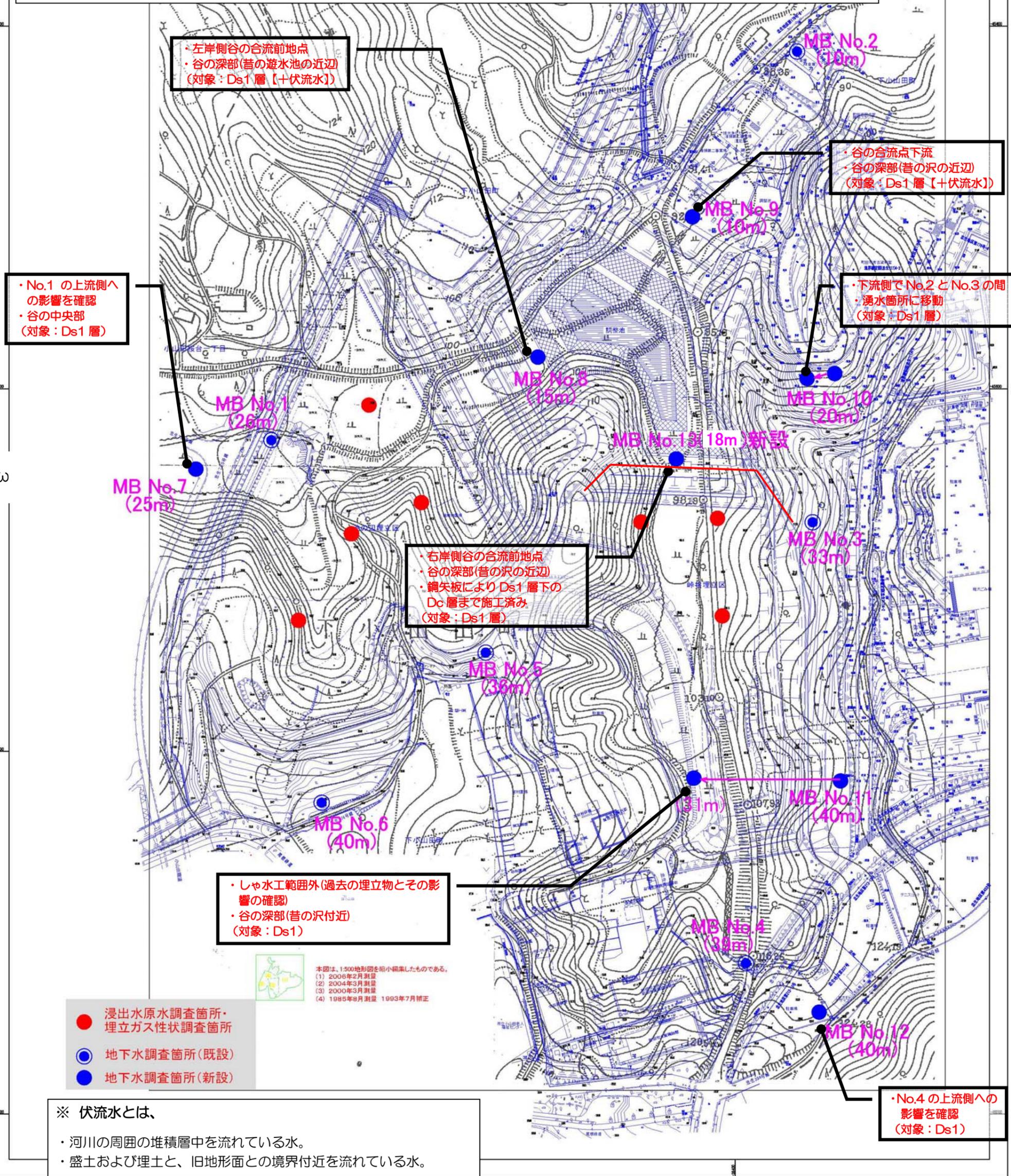
注1: 底質・池水の水質は▲3箇所の等量混合試料を用いる
また、表流水の水質調査箇所は3~5箇所程度を想定しており、今後、降雨時における現場踏査等により調査箇所数・位置を選定する予定

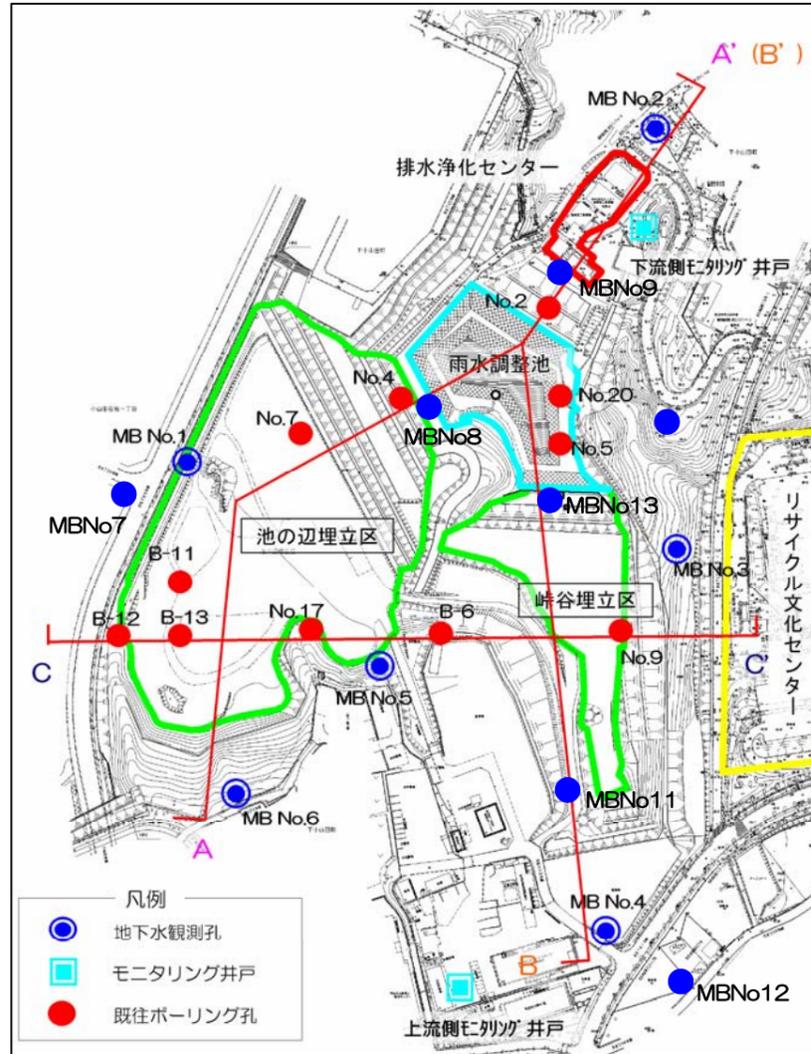
(3) 地下水調査の位置図

(縮尺 1 : 2000)

～ 箇所選定のポイント ～

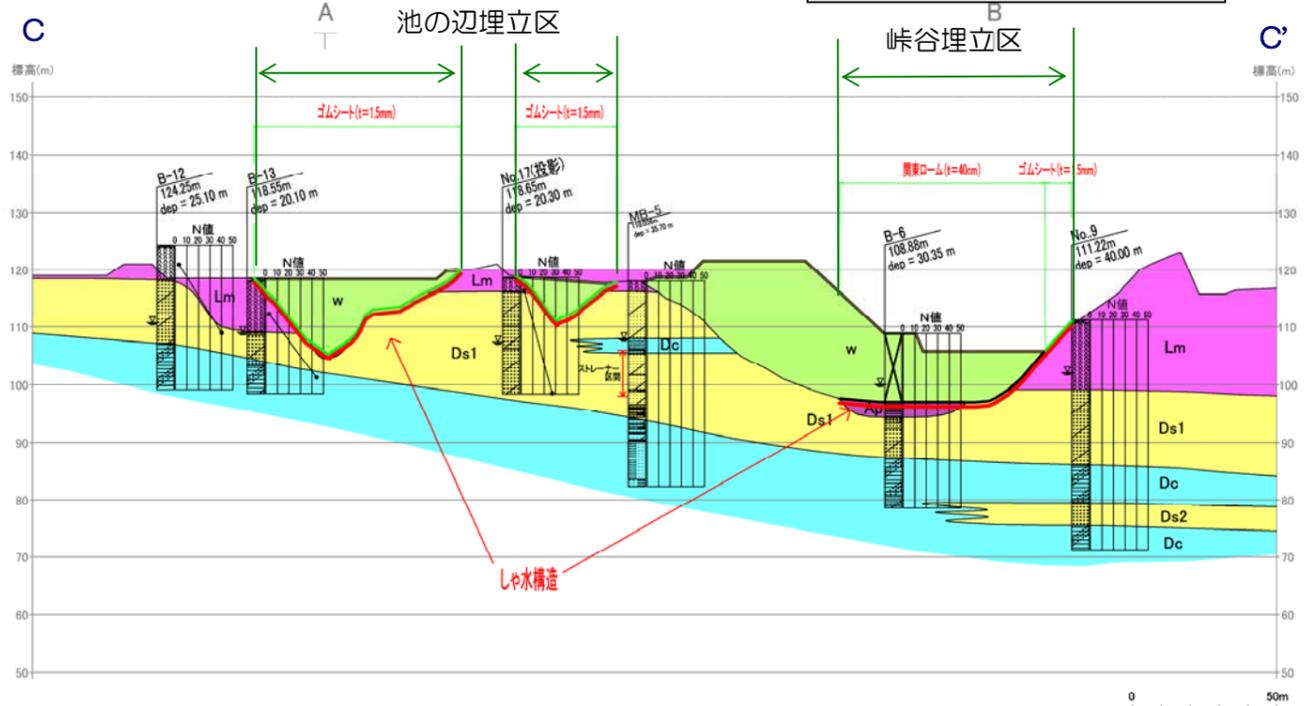
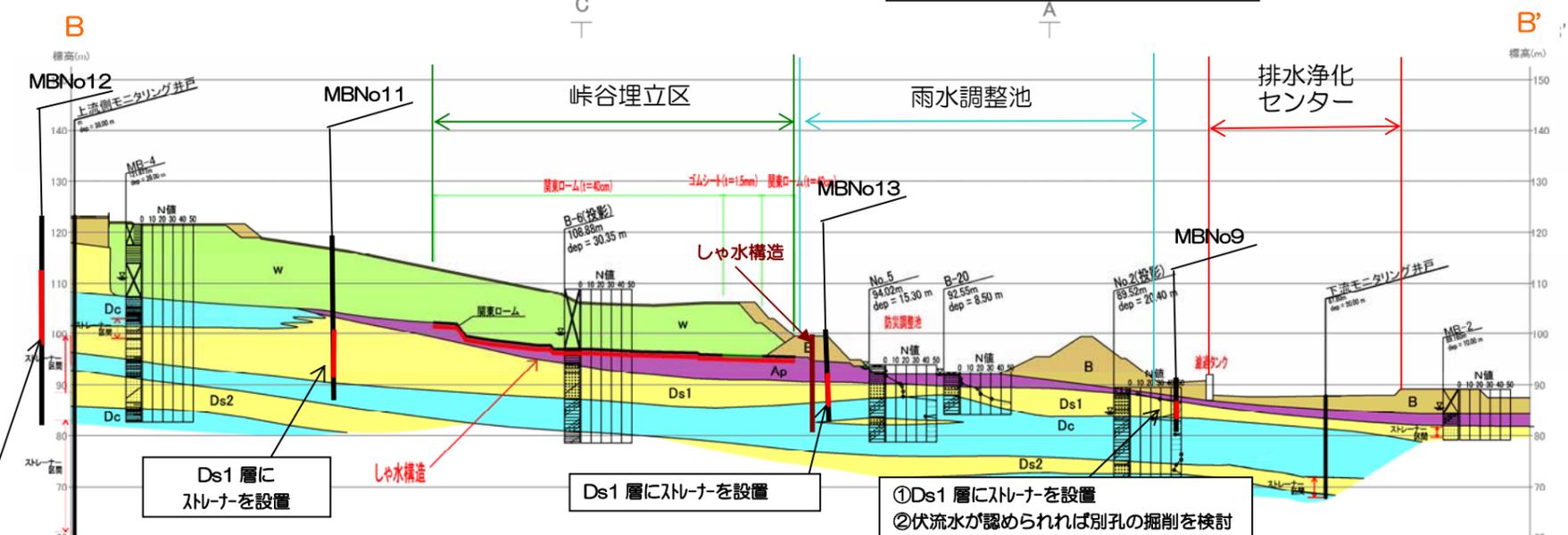
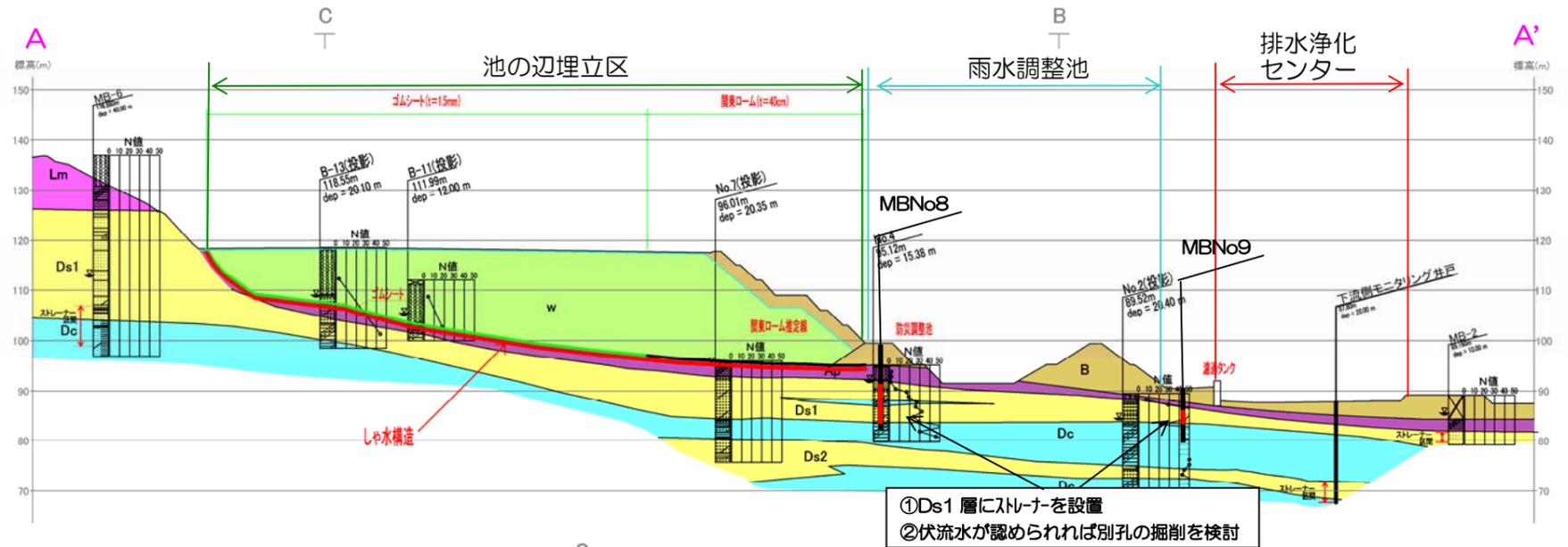
- ① 過年度の調査結果から地下水の流向は北東と考えられる。また、一般的に谷筋に水が集まり下流側に流れる傾向があることから、旧地形の谷筋（特に沢付近）を調査箇所として選定（池の辺、峠谷に谷筋があり、雨水調整池あたりで合流）。
- ② 水質の調査対象層は前回同様に Ds1 層（廃棄物→しゃ水工・沖積層→上部の砂質土層）を基本とする。ただし、下流部の No.8、No.9 は、Ds1 層より浅い深度に伏流水の存在する層が確認できればこれも対象とすることを検討する。
- ③ No.8 に対応して、峠谷最下流部に No.13 を追加する。ここでは、Ds1 層より下の Dc 層（水を通し難い）まで鋼矢板によるしゃ水工が存在（鋼矢板上流側の地下水はポンプアップし排水浄化センターにて処理）するため、しゃ水性の確認にも繋がる
- ④ No.7 は No.1 の影響、No.12 は No.4 の影響がそれぞれ上流側に来たしていないか（流向・水質）を確認する。
- ⑤ No.11 は、しゃ水シート設置以前の埋立物の内容やその影響を確認する。（優先度を考慮し、前回位置から移動）





・Ds1層にスルーを設置
 ・掘削深度を浅くすることも検討

地質層序表				
地層時代	地層名	記号	層相	
完新世	埋土・盛土層	B	工地改変に伴う埋土・盛土。	
	廃棄物層	w	プラスチック片・瓦礫 燃え殻・焼却灰等の廃棄物。	
	沖積層	Ap	腐植質粘性土。	
後・中期更新世	関東ローム層	Lm	新期ロームと古期ロームの 火山灰質粘性土で 固結ロームは固い。	
第四紀 前期更新世	稲城層	Ds1	細砂主体の砂質土層。	
	上総層群	連光寺層	Ds2	細砂主体の砂質土層(Ds2) と固結したシルト層及び 粘土層(Dc)。全般に互層 している所と砂質土主体の ところがある。
			Dc	
			Ds2	
	平山層	Dc		



(4) 調査スケジュール

項目	日付	平成 19 年												平成 20 年											
		8 月			9 月			10 月			11 月			12 月			1 月			2 月			3 月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
(1) 現地調査																									
① 浸出水原水調査 (水質分析)		サンプ リッ	分析																						
② 埋立ガス性状調査 (ガス分析)		サンプ リッ	分析																						
③ 地下水調査																									
1) 既設 6 箇所 (水質分析)		サンプ リッ	分析																						
2) 既設 3 箇所 (水質計測)				機器 設置	測定																				
3) 新設 7 箇所 (地質調査+水質分析)				地質 調査					サンプ リッ	分析															
④ 河川水質調査[放流路] (水質計測)		機器 設置	測定																						
⑤ 底質・水質調査 [雨水調整池]																									
1) 底泥 (底質分析)		サンプ リッ	分析																						
2) 池水 (水質分析)		サンプ リッ	分析																						
3) 周辺表流水 (水質分析)				サンプ リッ	分析																				
⑥ 地中温度調査 (温度測定)									測定																
⑦ イオンバランス調査 (水質分析)									サンプ リッ	分析															
(2) 作業部会		①							②					③									④		
(3) 検討委員会		②												③									④		

注：作業部会と検討委員会の数字は開催回数を示す

※ これまでに得られる先行調査分の結果について討議

※ 第 2 回作業部会の討議結果を受けた評価結果を報告

5

※ 第 3 回作業部会の結果を踏まえ報告

※ 第 4 回作業部会の結果を踏まえ報告

※ 追加調査分の結果を受けて、本年度現地調査の解析結果を報告
※ 次年度の検討内容、スケジュール、について討議